

製品名: CD14 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87804**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC,IP
反応性	ねずみ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:500-1:1000,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:39 kDa; Observed MW:45-52 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD14
別名	Myeloid cell-specific leucine-rich glycoprotein
遺伝子ID	12475
SwissProt ID	P10810
免疫原	マウス CD14 の組み換えタンパク質

背景

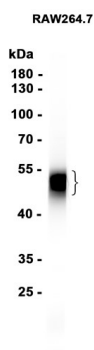
この遺伝子は、自然免疫応答において重要な役割を果たすタンパク質をコードし、単球 / マクロファージ細胞で発現します。この遺

伝子産物は、リポ多糖類 (LPS) を含む複数の微生物および真菌分子に結合する共受容体として機能します。このタンパク質の LPS 結合活性は、LPS 結合タンパク質 (LBP) によって増強され、TLR4-MD-2 共受容体複合体への結合を可能にします。この遺伝子産物は、可溶性タンパク質として、またはグリコシルホスファチジルイノシトールアンカーによって細胞表面に結合した 2 つの形態で存在します。[RefSeq 提供、2014 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



CD14 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して RAW264.7 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。